

# 三重県へき地医療通信

第7号

発行元 三重県  
へき地医療支援機構  
(健康福祉部医療政策室)  
電話 059-224-3370  
発行日 平成18年6月1日

## 【速報】ドクタープール1号決定

へき地等の勤務医師を確保するため、平成17年度より、三重県ドクタープール制度が創設されました。県職員の方で地域医療機関と研修を組み合わせられた勤務が可能な制度です。平成18年4月1日より、第1号に鈴木孝明医師に向井健康福祉部長より紀南病院への辞令が交付され、紀南病院に赴任されました。

**第10次へき地保健医療計画が策定されました。**  
へき地医療支援計画として、へき地診療所への支援のほか、研修会を積極的に開催します。また、新しい専任担当官として刀根医師が赴任しました。現状把握のため、地域関係機関へ訪問をさせていただきますのでよろしくお願ひします。

### はじめまして

**【三重県へき地医療支援機構】**  
へき地医療支援機構は、国のへき地保健医療対策に基づき平成15年度より三重県健康福祉部に設置されており、へき地医療での勤務経験がある医師が専任担当官として配置されています。

この度、山添医師の後任を受け、専任担当官として赴任いたしました。へき地における医師不足は新聞やメディアでもとりあげられているように、ますます厳しい状況となりつつあります。限られた医療資源でいかにしてへき地の医師確保を行っていくかは大きな課題です。その中でも地域の皆様は今までの以上に安心できる医療を提供できるように取り組んで参りたいと思っております。

専任担当官 刀根 幸夫

## 3年間ありがとうございました。 初代 専任担当官退任のご挨拶

3年間、へき地医療支援機構を担当させていただきましたが、この度、熊野市立紀和診療所に赴任することになりました。これまでの支援する立場から、支援をお願いする立場で自らが関わった支援体制をみることもできる貴重な機会をいただいたと考えています。地域医療の確保に特効薬はありませんが、学生や研修医の養成には時間がかかりますが、有効な方法と考えられ、立場は異なりますがかわっていきたくて考えています。3年間ありがとうございました。引き続き支援機構をよろしくお願ひします。

初代 専任担当官

山添 尚久

## 第2回MMC研修病院説明会開催

4月29日(土)県総合文化センターにおいてMMC卒業後臨床研修センター主催で第2回研修病院説明会が開催されました。

三重県内の計21の病院が参加し、各採用担当者らは、卒業後は是非わが病院で研修を「と金の卵を獲得すべく熱心なもったPR合戦を繰り広げました。これに対し、三重大学医学部生を中心とした県内外参加した計81名の医学部生らは希望する病院の担当者および先輩研修医らから、研修プログラムや指導体制等についての説明を受けていました。健康福祉部でも昨年度に引き続きブースを設置し、医師修学資金や診療所実習について説明を行いました。

## 体験実習をお願いします

8月16日(水)～18日(金)、夏休みを利用して、へき地医療体験実習を開催します。従来の自治医科大学生、県医師修学資金貸与者に加え、三重大学の医学生にも広く参加を呼びかけます。多数の施設にご協力を願ひいたします。がよろしくお願ひします。今年度は期間を2泊3日に延長して開催する予定です。詳細は決まり次第、ホームページにてお知らせいたします。

## 平成17年度代診実績

平成17年度代診支援は、へき地医療拠点病院の延べ29名の医師にご協力いただきました。



県内の現況

診療所名	派遣依頼日数	県立志摩病院	山田赤十字病院	紀南病院	尾鷲総合病院	総合医療センター	派遣実績
鳥羽市立神島診療所	9	8	1	0	0	0	9
鳥羽市立長岡診療所	11	8	3	0	0	0	11
鳥羽市立菅島診療所	3	1	1	0	0	1	3
熊野市立紀和診療所	6	2	0	2	2	0	6
計	29	19	5	2	2	1	29

H18年5月1日現



## ～三重県の地域医療キーワード紹介～ MMC(三重大学医療センター)

NPO法人MMC卒業後臨床研修センターは三重大学医学部附属病院が中心となり県内の全臨床研修病院、協力病院、県医師会、三重県などの各種医療関係組織が参加して設立した団体です。

三重県内の卒業研修と地域医療の充実を目的として、新臨床研修制度開始直後の2004年5月に設立、同8月には三重県よりNPO法人の認証を受けました。

現在、21の臨床研修病院で計120名あまりの研修医を受入れていますが、参加病院はお互いに協力をしながら独自に持つ臨床研修カリキュラムを実施しています。当センターは、各病院の横のつながりや情報交換を促進し、病院単独では困難な事業を行ったり、県全体としての研修の質を高めたりなど、各病院の臨床研修を支援するよう活動を行っています。

ホームページ: <http://www.mmc-center.com/>

## 医師確保に関する取組み

### 医師修学資金等貸与者募集

三重県では、へき地医療、小児・産婦人科医療等に携わる意思のある医学生、大学院生、臨床研修医、専門研修医を対象に修学資金を貸与します。また、へき地医療機関等へ転任する医師に対しても研究資金を貸与します。いずれも一定期間、県内指定医療機関等で勤務した場合、返還が免除されるようになります。

### 貸与金額

大学生  
入学年 1,517,800円  
次年度以降 1,235,800円

大学院生  
入学年 1,857,800円  
次年度以降 1,575,800円

研修医 毎年 1,500,000円

医師 転任時 2,000,000円

問合せ先】三重県健康福祉部医療政策室  
救急・へき地対策グループ  
電話 059 224 3370  
E-mail: [iryos@pref.mie.jp](mailto:iryos@pref.mie.jp)

健康福祉部ホームページ  
保健 医療 福祉 総合情報  
URL: <http://www.pref.mie.jp/>  
IRYOS: <http://syugakuhosyuht>

